

(別紙様式)

都道府県番号	22
都道府県名	静岡県

( )  
該当する観点到チェックをすること

・学校名及び規模

富士宮市立富士宮第四中学校						
	1年	2年	3年	特殊学級	計	教員数
学級数	6	6	6		18	34
生徒数	204	219	205		628	

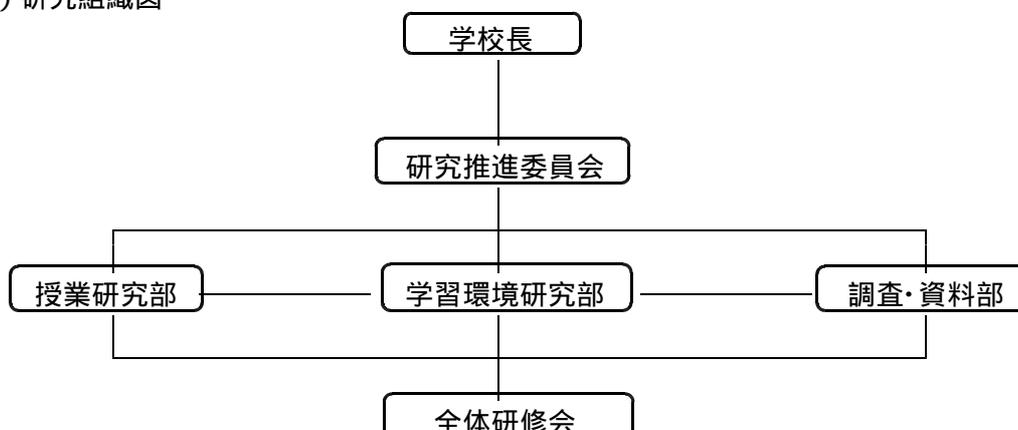
・実践研究の概要(主題(テーマ)及び設定の趣旨)

<p>・主題(テーマ) 「生き生きと意欲的に学び続ける生徒の育成」 成就感を味わい、自己効力感が高まる指導と評価の一体化</p> <p>・テーマ設定の趣旨 仮説 身についた力の達成状況を把握できる適切な評価方法とそれに基づいた効果的指導を工夫することにより、課題を自らの手で解決できるようになり、一人一人の生徒が、わかった、できた、やればできるという思いを味わい、学習が楽しくなり、学び続ける生徒が育つであろう。</p>
--

・実践研究の内容について(選択した観点を中心に記述)

( ) 研究体制の工夫

(1) 研究組織図



## ( ) 実践研究の内容

### (1) 研究のポイント

「自ら学び続ける生徒」の育成に不可欠な要素として、次のことを押さえる。

- ・生徒側の思い：成就感、満足感、自己効力感に注目する。
- ・教師側の押さえ：生徒の思いを的確に把握するため、3つの評価をする。  
(指導用評価、指導用評価、身についた力の評価)

### (2) 方法

- ・授業研究による仮説の検証
- ・各教科での教材の価値研究、評価規準の作成
- ・授業意識調査、分析、考察
- ・授業診断アンケートの実施、集計、分析・考察
- ・少人数指導の効果調査、統計的処理、分析(数学、英語)

### (3) 学力の把握

年1回の学力調査・・・少人数指導の効果などを統計的に処理したデータにより考察する。

年5回の定期テスト・・・学期ごとの指導の効果などを統計的に処理したデータにより考察する。

小テスト・・・宿題(課題)やプリント学習の効果などをテスト結果により考察する。  
少人数指導の効果を追跡調査するための基準問題を検討する。

## ( ) 成果と課題

### (1) 成果

指導用評価を生かしながら、個に応じた支援を実践することにより、一人一人の生徒が、課題をはっきりとつかみ、目標に向かって意欲的な追究が行われるようになってきた。

「まとめる」の段階で、評価を入れることで、明確に目標達成状況を見届けることができ、生徒にその成果を返すことができた。その結果、教材の価値を認識し、基礎・基本や考え方がわかり、「わかった」「できた」という成就感を持つことのできる生徒が多くなってきた。

生徒同士によるさまざまな場面での友達の良さを認める相互評価が授業に貢献していると肯定的にとらえている生徒が多く見られた。(授業診断アンケートより)

互いに評価し合うことが、生徒の学びや成就感を支えていると考えられる。

少人数指導(数学、英語)の効果

### (2) 課題

課題をつかめなかったり、つまずいたり、見通しを持ってない生徒には、より多くかわってきた。反面、学習速度の速い生徒には、かわりも少なく、学習意欲の継続を図りきれなかった面もある。一人一人を見直し、その子にとってどのようにかわることが有効か、さらに研究を深めたい。

身についた力の評価において、目標達成に十分でない生徒にも、現実には直面する。この生徒への対応はどうあるべきか。具体的な指導や支援の方法について考え、授業案の中に書き表したが、まだ十分に研究したとは言えない。一人一人に応じた、主体的家

庭学習の方法や補習的な学習場面を視野に入れ、具体的な方法を考えていきたい。そのことが、基礎・基本の確かな定着や学力向上につながっていくものとする。そして、生徒自ら適切な評価をし、あらゆる場面に応用し、相互評価できるようにすることは、さらに高い学びを続けていく姿と考えられ、この姿をめざし、学校教育活動全体を通し、全職員で追究していきたい。

( ) 成果の普及方策

( 1 ) 研究発表会を実施

日 時 平成14年11月15日

場 所 富士宮市立富士宮第四中学校

テーマ 研究主題「生き生きと意欲的に学び続ける生徒の育成」

ー成就感を味わい、自己効力感が高まる指導と評価の一体化した授業ー

対 象 市内小、中学校及び周辺の市、町の教員、東部教育事務所指導主事  
本校学校評議委員、保護者、富士宮市教育委員、市議会議員、区長  
民生児童委員など。

( 2 ) 少人数指導の効果について

統計的データ処理結果

生徒及び保護者のアンケート実施と集約、分析資料等の提供。

( 3 ) HP作成等について

富士宮第四中学校ホームページ上に、研究発表会のリーフレットとプレゼンテーションソフト(パワーポイント)を使用して、研究の概要を紹介している。)

( <http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/jh-daiyon/> )

( ) その他(その他、特色ある取組がある場合に記入) などを記述